

・新事業決まる 6億6,436万6,000円追加

主な事業

■親水公園東ゾーン整備

人工芝のフットサル場を2面整備

1億3500万円

■永和駅の駐輪場に防犯カメラ設置

二つの駐輪場に計7台を設置

231万円

■八輪児童クラブ整備

八輪小図工室を児童クラブとして活用

244万円

■健康なまちづくり事業

活動量計を200人に配布し、ウォーキングの推進と調査

508万円

【総務関係】

○第2次愛西市総合計画

製本費 179万円

○防災対策

備蓄品の充実

934万円

○消火栓新設

企業団地消火栓3力所

通常消火栓4力所

554万円

【産業関係】

○イチゴ農家の設備投資

助成

2368万円

【土木関係】

○地域内側溝・舗装工事

1億2千万円

○道路新設改良(本部田町)

1360万円

○南河田交差点北側

道路改良工事

4700万円

【教育費】

○トイレ改修工事実施委

託(永和小・勝幡小)

879万円

○武道場耐震改修設計委

託(佐屋中)287万円

親水公園フットサル場

建設の理由は

Q どのような要望があり、どんな議論の中で決定されたのか。

A 4半期ごとのアンケート、施設の利用状況、講座や教室の申し込み状況などを参考に、比較的用户者が多く競技も盛んなフットサルとした。また、工事費や維持管理費を抑えることができる小規模な屋外スポーツ施設として選定した。

Q 市内のフットサルは、ほかのスポーツに比べてどんな状況か。今後、例えば大会やプロ誘致など、フットサルのPRや普及にどう努めていくのか。

A 現在、市体育協会やスポーツ少年団での団体登録がなく、比較は困難。今後は、県がFIFAフットサルワールドカップ2020の開催地の立候補をしており、その状況や、市での活用状況等を見ながら検討したい。



▲フットサル場イメージ図

永和駅の防犯カメラ設置 どのように

Q 防犯カメラはどのように設置するのか。維持管理は、今後のカメラ設置の計画は。

A JR永和駅市営駐輪場に防犯カメラを7台設置する。東側駐輪場に4台、西側駐輪場に3台を設置する。維持管理について、今回は、防災安全課が行う。それぞれの施設管理者、担当課が管理するものと考えている。防犯カメラの設置計画は現在ない。設置の必要性、犯罪発生状況を踏まえて判断していきたい。

八輪児童クラブ整備の 中身は

Q 整備の理由、工事内容、何名増員になるのか。

A 子育て支援センターは部屋が少なく夏休みなど朝から児童クラブが利用する場合は、未就園児親子の居場所の確保が困難。八輪小の図工室を児童クラブに利用する。空調、簡易間仕切りの設置等を行う。児童50人までは可能。

Q 今後も定員オーバーの改善をする方針か。

A 定員を超える児童クラブが複数あることは認識している。現状を確認しながら検討していく。